

予算計上の主なもの

新交流時代を見据えた政策展開

～令和2年度重点政策～

様々な「交流」を深め、広げ、強めていく4つの視点

① 連なる好機 Chance

1. **東京2020オリンピック**の札幌開催を契機としたチャンスとレガシーの創出
2. 「**ウポポイ**」開設を捉えたアイヌ政策の推進と全道への誘客拡大
3. **縄文世界遺産登録**を見据えた価値の継承と創造
4. **インバウンド**の誘致促進
5. 北海道の食ブランドを活かした**輸出拡大**の取組の推進

② 課題解決に向けた挑戦 Challenge

6. 持続的な**交通・物流ネットワーク**形成の推進
7. **国土強靱化**の推進と安全・安心の確保
8. すべての**子ども**たちが幸せに育つことができる社会の実現

③ 多様な連携 Cooperation

9. 北海道を応援する方々や市町村と一体となった**地域の創生**
10. 北海道ブランドを活かした**海外戦略**の新たな展開

④ 未来の創造 Creation

11. **Society5.0**時代に向けた未来技術を活かした産業の振興と地域の活性化
12. 国際貿易協定に対応する力強い**農林水産業**の確立
13. 多様な方々が働き、経験や能力を発揮できる**就業環境**の整備
14. 誰もが**生涯・元氣**に活躍できる社会・環境の創出

政策を推進する2つのエンジン

民間や地域との協働の推進

- 多様な官民連携の推進
- 地域に根ざした政策の推進

変化に即応した道政運営

- 職員の「個」の力を活かす
- 道庁の「総合力」の発揮

2030年に向けた北海道のロードマップ[®]



人口

2019 北海道：530.4万人

推計人口

2030 北海道：479.2万人



!"#\$%&'()*+,-./:;
+,-./

東京2020オリンピックのマラソン・競歩・サッカー競技の札幌開催を、来道者や世界中の方々に北海道の魅力を感じていただくチャンスとするため、市町村や関係機関、民間企業等との連携のもと「ワンチーム」として、情報発信やおもてなしに取り組み、地域振興に結びつけながら、様々な成果をレガシーとして子どもたちに引き継ぎます。

3-45

予算額は令和2年度[令和元年度]の順に記載。単位：千円

0 1 2

おもてなしM%NOPK&9flQRST

道内市町村と連携したプロモーションなど本道の魅力発信や次代を担う子どもたちへの観戦機会の創出
・東京2020オリンピック連携推進事業費 95,000 [-]

ほか3事業

BCDE

聖火リレーの実施や都市装飾による気運醸成
・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業費
400,000 (拡充331,500) [68,500]

ZZUV

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴う大規模警備の実施
・東京オリンピック・パラリンピック警備経費
88,019 (拡充28,019) [60,000]
ほか1事業

FGHI

大会開催直前の気運を活かした首都圏での食・観光・文化など北海道ブランドの一体的プロモーション
・国際大会を契機とした食と観光の魅力発信事業費
32,645 (拡充23,883) [8,762]
ほか1事業

)W-XYZ&[\]^_`/

健常者スポーツと障がい者スポーツの連携促進による障がい者スポーツの裾野拡大と競技力向上
・北海道バラスポーツ連携促進事業費
13,139 (拡充5,929) [7,210]
ほか1事業



6789\$\$: ;<
=>?@ AB CD

E<FG H001IJ678K
9\$\$: LM#N

関係機関や民間企業等と一層連携しながら、4月にオープンするウポポイ（民族共生象徴空間）の魅力あるコンテンツ等の積極的な発信、アイヌ文化や歴史に触れる機会の創出、ウポポイ周辺エリアの更なる魅力の向上に取り組み、ウポポイへの誘客効果を全道へ波及・拡大させるとともに、アイヌの人たちの社会的・経済的地位の向上を目指します。

3-45

予算額は令和2年度[令和元年度]の順に記載。単位：千円

0 1 2

ウWW`flFGabc`d`XeflHI

各種媒体やイベントを活用しウポポイやアイヌ文化の魅力の発信、新たな関心層の発掘
・ウポポイ開設を捉えたアイヌ政策推進事業費 254,644 [-]

アイghijklmnop#^_`/

アイヌ工芸品の販路拡大や北海道博物館・アニメーションを通じたアイヌ文化情報の発信
(事業名：同上)

具体的M(|)~m€,&f,...t

来訪促進イベントなどによる秋以降の誘客促進
(事業名：同上)

_WW`pqr.fstuvwX

白老駅北観光商業ゾーンをウポポイ来場者のおもてなしの場として活用し、北海道の魅力発信、需要の取り込み
(事業名：同上)

